

にこにこ情報

竹とんぼ

皆々家族のお手伝い

40th
Anniversary

にこにこサービス



発行 社会福祉法人緑樹会

〒904-0021 沖縄市胡屋7-2-10

電話 098-930-2525(にこにこ)

FAX 098-933-1324

ホームページ <http://www.ryokujukai.or.jp/>

メール info@ryokujukai.or.jp



(写真:緑樹苑内撮影)



飛行日誌



老若男女を問わずスマホが普通になっている。時勢に、我ら有志は「アンチ・スマホ」を掲げ、ガラケーを死守することを誓った。

そもそも極めて個人的な情報をどうして他人様に押し付けがましく提供しないといけないのか、私には未だにそのことが理解できない。「時代についていけない年寄りの戯言」と言っ捨てられたけれど、フェイスブックなどで常に自分の按配を流し、どうでもいいような他人様の事情も有無を言わず告げられる。

友人と久しぶりに外でお茶でもと思っ、ちよつと気の利いた店で待ち合わせると、出てきた有名ブランドの食器やイタリア仕込みのシェフの料理に大げさに感動するや「インスタ映え」を狙っ、見ず知らずの他人に写真や動画が発信される。「やめてくれ！」と心の中で叫びながらも、これまでの程よい関係が壊れることを慮っ、こつちは口をつぐんでしまふ。

私は人様に手紙や葉書を書いたりメールをしたり、電話することも気後れがして、できることなら一人類かぶりをしながら、これからも迷惑をかけて生きることが許して欲しいと願っっている。

ところが、そんな我ら「ガラケー同志」の絆は昨年もろくも崩れ去っってしまった。気がつくとガラケーは私一人で、残りの三人はことごとくスマホに乗りかえていたのだ。その言い草が何とも憎たらしい。「孫の写真が直ぐ見れる」だの「娘とラインしなければならなくて」とか、渾沌とした情報社会への昭和人の意地は、孫や娘のせいにされ雲散霧消してしまっ。挙句のはては孫が「ユーチューバーになりたいらしくて」とわけのわからない言い訳をしてきた。

仕方がないので、私も六十五歳を間近に控え、覚悟を決めてもなくガラケーと別れ、新たにスマホとつき合うことにした。スマホショップの若い女子店員が「六十五歳前でよかったですね。高齢者になると本人以外にご家族の同意が必要になりますから」と、親切に説明してくれた。我ら昭和人を馬鹿にしているのか、とつい怒鳴りたくなっが、小心者の昭和人は「ギリギリセーフですな」となるとも情けない相槌を打っしまった。

あれから八ヶ月、私のスマホのアルバムは孫の写真や動画で一杯になっっている。(富永 健)

3月誕生会 (介護老人福祉施設緑樹苑)



3月29日(金)、介護老人福祉施設緑樹苑の3月誕生日会が行われた。司会の照屋寛伸介護副主任の挨拶から始まり、兼城正彦施設長から誕生者の方へお祝いの言葉が述べられたあと、誕生者の皆さんにプレゼントが贈られた。誕生者の皆さんはプレゼントを貰い、嬉しそうに笑顔を見せていた。

余興では、職員による沖縄昔ばなしの読み聞かせやストッキング相撲が行われた。ストッキング相撲は、両者がストッキングの頭をかぶり、お互いが引っ張り合う相撲で、利用者の皆さんは初めてみる変わった相撲に驚いた様子で、職員と一緒に応援をしたり、大声で笑ったりと大いに盛り上がった。(宮城静海)



入居者と家族のくつろぎスペース ファミリーラウンジ・談話室



介護老人福祉施設緑樹苑の1階エレベーター横に、ファミリーラウンジが3月末に完成した。ご家族の面会の際に、入居者とゆったりとした場所で気持ちよく過ごせるよう、白い壁に明るい照明と、落ち着いた空間にブラウンのソファ、テーブル、癒しの観葉植物を置き、くつろげるスペースを整備した。

また四季を感じられるよう大きな窓からテラスに車椅子も通り抜けできるようにになっており、更に、プライバシーにも配慮した談話室もでき、個別の相談にも利用できるよう整備された。

(橋詰金子)

家族が来苑しやすい、ゆったりとした心地よい雰囲気をお気軽にご利用ください。



旧暦三月三日の行事「浜下り」(緑樹苑デイサービスセンター)



旧暦3月3日は沖縄の伝統行事「浜下り」の日。今年4月7日(日)が旧暦3月3日にあたり、デイサービスでは前倒しで4月6日(土)に浜下りに出かけた。

当日は天気にも恵まれ、泡瀬漁港まで行った。本来は海水に浸って身を清めるが今回は職員が海水を汲んできて、手を洗った。参加した利用者からは「こんな行事もやってくれて、ありがとうね」と職員への感謝の言葉があり、笑顔を見せていた。(津嘉山聖羅)



3月誕生会 (緑樹苑デイサービスセンター)

3月25日(月)、デイサービスでは3月生まれの方の誕生会が開催された。今回は4名の誕生者を皆さんとともに祝った。

余興では、ボランティアの胡屋老人クラブの方々が「祝い節」「しんか揃り」として「肝かなさ節」「カチャーシー」の4曲を披露した。鮮やかな黄色の衣装で踊りを披露すると、利用者の皆さんもとても喜んでいました。

次に、春休みに入ったみどり学童クラブの子ども達も参加し「パプリカ」の歌とダンスを披露した。子ども達の可愛いダンスに利用者の皆さんも笑みがこぼれていた。

最後に比嘉樹主任による三線演奏でカチャーシーをみんなで踊り、盛り上がるのなか幕を閉じた。

(津嘉山聖羅)





みどり学童クラブ

うーまーくー通信

春の遠足 & お別れ会

3月28日(木)に、春の遠足&お別れ会を行いました。午前の遠足の部は読谷村にある「残波岬公園」へ。公園には「世界最大のシーサー」があり、子ども達は実際のシーサーを目の前に「でかすぎ!」「これじゃ乗れない!」と圧倒された様子でした。

公園でお弁当を食べた後は学童へ戻り、午後から「お別れ会」の部です。今年で巣立っていく子ども達と、今年一年の思いを込めてアイスで乾杯!最後の挨拶は恥ずかしそうにしていたが、最後まで楽しく終わることができました。

学童を巣立った後も、子ども達には沢山の可能性や人との出会いが待っています。時には悩むこともあると思います。そんな時に少しでも学童で過ごした経験が力になる事を願っています。

「思いやりの心」をもった大人になるためにはまず「自分を信じる力」や「心の支えを」を自分の中に持てる事が大事です。言葉や勉強だけでは伝わらない大事なものを子ども達に根付かせる役目を、学童指導員はじめ私たち大人は持っているのだと、改めて感じました。(野崎太郎)

みどり学童クラブ 新一年生が入園



平成31年度のみどり学童クラブには、新たに7名の1年生が入ってきました。

初日の自己紹介では緊張している様子でしたが、今ではクラブ室や裏庭で縦横無尽に駆け回っています!

実は学校よりも長い時間、子ども達は学童で生活しています。新入生にとっても、みどり学童が自分達の居場所になるように、指導員一同子ども達と一緒に楽しく生活していきたいと思います。(野崎太郎)



長年の勤労をねぎらい「定年退職者辞令交付式・慰労会」

3月29日(金)、平成30年度末をもって定年退職となる職員を対象に、定年退職者辞令交付式・慰労会が行われた。定年を迎える職員は4名。辞令交付式では、浜川通理事長から、一人ひとりに労いの言葉とともに退職の辞令が交付され、記念品が贈られた。



その後、慰労会が行われ、役員が定年退職者を囲み、食事を楽しみながら歓談し、過去の思い出や楽しかった思い出など、昔話に華を咲かせていた。(砂川智規)



法人本部研修事業「主任研修」を実施

4月12日(金)、各部署の主任等を対象に「主任研修」が行われた。

今回は「調整力」を高めよう。中間管理職に求められるもの」をテーマに、4月に主任・副主任になった職員を含め7名が参加した。

研修では、照屋裕子氏(オフィステルヤ)を講師に、中間管理職に求められるスキルとしての「調整力」について話し合われた。

各職員の意見をまとめる対応方法として、相手の意見の詳細や意図を引き出す質問力や意見に対する受容的な対応力の重要性などのほか、少数派の意見も尊重しながらダイアログ形式も交えて意見を出し合い、それぞれがお互いに説明し、「納得」「納得」したうえで調整して意見の集約を図った。

これらのこと踏まえてリーダーとしてチームワークを發揮させる役割であること、そのために「調整力」が重要となることなどを学んだ。

(砂川智規)



平成31年度(2019年度)入社式・辞令交付式

新年度の開始となる4月1日(月)、緑樹会の平成31年度入社式・辞令交付式が行われ、新規採用職員や、昇任、配置転換など人事異動の対象職員が役員とともに参加した。

式では、浜川通理事長から今年度の訓示が述べられ、新たな門出を迎える職員を激励し、一人ひとりに辞令が交付された。

辞令を受け取った職員は、緊張した面持ちながらも、それぞれが受け持つ職務を噛みしめ、新たにスタートする今年度の業務に向けて決意をにじませた。(砂川智規)



平成31年度人事

【昇任】

- ・松田祐子(主任)
- ・平恵利佳(主任)
- ・新城僚(主任)
- ・上原鉄平(主任)
- ・野崎太郎(主任)
- ・東江さゆり(副主任)
- ・照屋寛伸(副主任)

【異動】

- ・比嘉なおみ(特養緑樹苑)
- ・仲宗根亮(デイサービス)
- ※6月人事発令
- ・上原菜月(特養緑樹苑)
- ・安次富ひとみ(はいびすかす)
- ・高嶺真奈美(ていんさぐぬ花)

【採用】

- ・居宅支援事業所
- ・金城智希
- ・給食センター
- ・勝連悦子
- ・はいびすかす
- ・里平ルミ子

みどり学童クラブへ備品寄贈 職員互助会地域貢献活動

3月22日(金)、緑樹会職員で構成する互助会より、みどり学童クラブへ備品一式が寄贈された。

この取り組みは、平成30年度から新たに始めた地域貢献活動の一環として行われ、職員が段ボールや空き缶、鉄くずなどを換金した資金や寄附金をもとに、子ども達の育成に使ってほしいと企画された。

寄贈式では、互助会の砂川智規会長から学童の児童達に備品一式が手渡された。贈られた備品は、卓球台セット一式、テント、レジャーテーブル・ベンチセット、パラソル、ライフジャケットなど、計7万円相当。受け取った子ども達は歓声を上げて喜び、笑顔を見せていた。

児童を代表して仲村美空さんが「ありがとうございます。大事に使います」と感謝の言葉を述べた。(大嶺涼子)



5月行事・活動予定

	介護老人福祉施設緑樹苑	ケアハウスはいびすかす	ケアハウスていんさくぬ花	緑樹苑デイサービスセンター	みどり学童クラブ
1(水)		ミニシアター	映写会		
2(木)		カラオケクラブ	スカッシュボール	ハンドマッサージ	
3(金)			手工芸	手芸クラブ	学童休園日
4(土)			ボウリング		学童休園日
5(日)			カラオケ		学童休園日
6(月)		民舞クラブ	輪投げ		学童休園日
7(火)			脳トレ		
8(水)	避難訓練	防災訓練	映写会		
9(木)		手作りおやつ会	スカッシュボール	防災訓練	
10(金)	母の日祝い会	母の日会	母の日交流会	手芸クラブ・三板クラブ	
11(土)			ボウリング		園外活動
12(日)			カラオケ・母の日		
13(月)		書道クラブ	輪投げ	母の日会	
14(火)	法人監査	三板クラブ	ミニドライブ・三板クラブ	手作りおやつ会	
15(水)	法人監査	ミニシアター	映写会	カフェタイム	
16(木)		カラオケクラブ・美化活動	誕生会	誕生会	
17(金)		手芸クラブ	手工芸	手芸クラブ	
18(土)			ボウリング		園外活動
19(日)			カラオケ		
20(月)		お茶会	輪投げ		
21(火)		ミニドライブ	脳トレ		
22(水)		防災訓練	防災訓練	防災訓練	
23(木)		民舞クラブ	散髪		
24(金)	誕生会	誕生会	手工芸・塗り絵クラブ	手芸クラブ	
25(土)			ボウリング		園外活動
26(日)			開所5周年記念講演		
27(月)		書道クラブ	地バーリー		
28(火)		三板クラブ	脳トレ・三板クラブ		
29(水)			映写会		
30(木)	避難訓練		スカッシュボール		
31(金)			手工芸	手芸クラブ	

感謝録

温かい御支援御協力下さいました方々に、厚く御礼申し上げます。

(平成三十一年三月一日～三月三十一日)

〈物品の部〉

亀谷 トシ 様(ご家族)

〈ボランティアの部〉

胡屋老人クラブ寿会 様

編集後記

新元号が発表され早一ヶ月。5月1日をもってついに元号が「令和」となります。

緑樹会でも4月に新年度を迎え、新たなスタートを切りました。新規採用や昇任の人事が行われ、新たに仲間が加わり、主任となった職員達がレベルアップを図る研修を受け、それぞれが新たな環境で少しずつ成長しています。また、学童クラブも新一年生が入園しました。特養ではファミリールーミングが完成し、利用者・来苑者へのサービスの向上にむけた取り組みを進めています。

元号は日付を境に替わりますが、「人」や「サービス」は時代とともに様々な変遷を経て成長し、進歩していきます。それは中々実感しにくいものですが、緑樹会の「人」も「サービス」も少しずつ、そして着実に新たな時代へ進んでいます。

(砂川智規)

緑樹会のホームページから竹とんぼをご覧いただけます。



またはインターネット検索で
緑樹会 竹とんぼ

検索